

# 至誠館大学

科目名	発達心理学(幼)			コード			
英語表記	Develpmental Psychology						
担当教員名	福田 廣			年度	平成28年度		
基準年次	1年次	開講期	前期		単位数	2	
授業形態	講義	授業形式		履修形態	選択		
授業概要							
本講義では、胎児から青年期までの、人の発達についてとりあげる。							
具体的には、①発達の各段階に焦点をあて、発達心理学の重要な知見を紹介するとともに、発達心理学の方法並びに代表的な理論についても解説する。②現在、幼児・児童虐待および発達障害の問題が社会的に注目されており、発達心理学の分野でも、重要なテーマとなっている。これらの問題の理解と支援に関する講義を行う。							
到達目標							
発達心理学の基礎的な知識の習得を目標とする。							
授業計画							
第1回	胎児の発達(山口担当)						
第2回	新生児の認識する世界(山口担当)						
第3回	乳児の運動の発達、ことばの発達(福田担当)						
第4回	乳児の情動発達とコミュニケーション(福田担当)						
第5回	幼児のことばの発達(福田担当)						
第6回	幼児の遊びの発達、自我の目覚め(福田担当)						
第7回	幼児の思考の発達、会話の発達(福田担当)						
第8回	児童期のことばの発達(福田担当)						
第9回	児童期の認知発達、社会性の発達(福田担当)						
第10回	肢体不自由及び内部障害を持つ児童、生徒の理解と支援(山口担当)						
第11回	視覚障害及び聴覚障害をもつ児童、生徒の理解と支援(山口担当)						
第12回	知的障害及び精神障害をもつ児童、生徒の理解と支援(山口担当)						
第13回	発達障害(自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害)をもつ児童、生徒の理解と支援(山口担当)						
第14回	幼児・児童虐待に対する理解と支援(山口担当)						
第15回	最新学説:赤ちゃん学の現在(山口担当)						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
成績については、出席、レポート並びに試験等によって総合的に評価する			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
授業外学習			テキスト、教材				
			なし				
参考書			受講生へのメッセージ				
『よくわかる発達心理学』(ミネルヴァ書房)、『よくわかる認知発達とその支援』(ミネルヴァ書房)、 『幼児心理学への招待』(サイエンス社)等を参考書とする。参考資料は必要時に配付する。			自分で積極的に学び、考えるという、真摯な受講態度を期待する。				
キーワード							